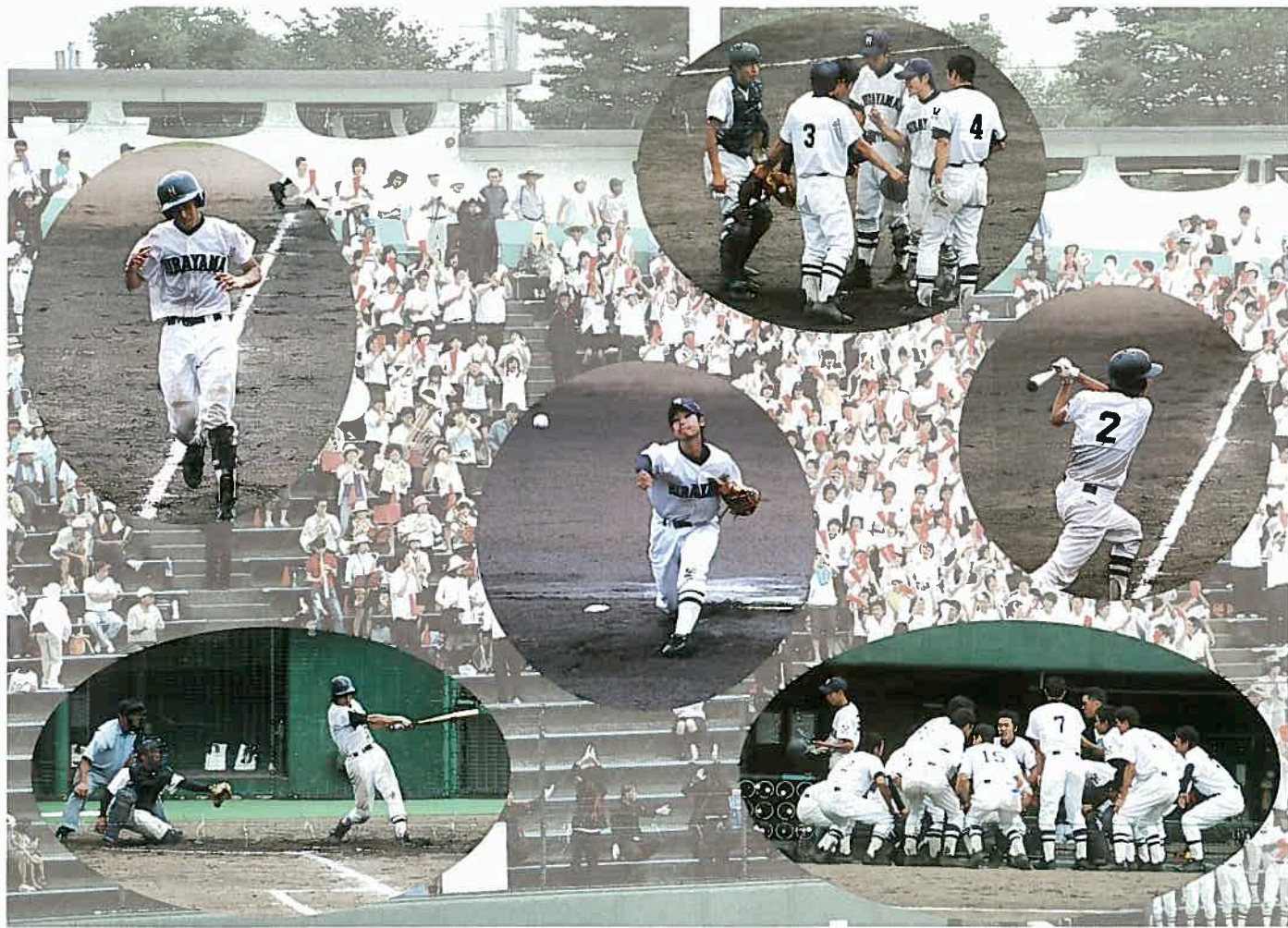


龍城球鬼



平成16年度を振り返って

前年秋、四年振りに県大会へ駒を進めて力をつけたチームは、夏の静岡大会でもその実力を発揮した。一回戦の焼津中央戦は、二点先攻されたが着実に点を取り逆転勝ち。二回戦の修善寺工業戦、三回戦の伊豆中央戦は、いずれも接戦となったが、攻守の粘りで勝ち抜いた。夏の四回戦は、平成八年の七十八回大会以来八年振りの進出。相手は、前年秋の県大会で対戦した聖隷クリストファー。(秋は八対七で葦山が競り勝っている。)初回に先制して勢いに乗るかに見えたが、聖隷の継投策に交わされ追加点が取れず、中盤以降に逆転を許し、八回コールドで敗退。甲子園に出場した平成七年以来のベスト8進出は成らなかつた。

秋の新チームは、東部大会の五位決定戦で破れ、二年連続の県大会出場は惜しくも逃したが、今年の夏はベスト8進出に期待したい。

平成十七年三月

葦山高校野球部OB会事務局

平成15年度OB会事業報告

(平成15年8月1日～平成16年7月31日)

1 活動状況(主な行事)

- 平成15年9月6日 平成15年度OB総会
- 平成16年3月15日 野球部年報・OB会報「龍城球鬼」第7号発行
- 平成16年3月18日 卒業生OB会入会式
- 平成16年5月4日 新入部員父母会歓迎迎会(父母会主催)
- 平成16年7月11日 夏の県大会激励会(野球部主催)

2 会員数及び会費納入状況

- 名簿搭載 594名 (うち所在不明・永眠者76名)
 - 実質会員 518名
 - 会費納入 本年度分 175名 688千円
過年度分 5名 18千円
- (平成16年7月31日現在)

収支決算報告書

収支決算書(平成15年8月1日～平成16年7月31日)

単位:円

| 収入の部 | 金額 | 摘要 | 支出の部 | 金額 | 摘要 |
|------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------------------------|
| 前期繰越 | 1,016,696 | | 部活動援助等 | 444,278 | バット12本 ポール10D キャッチャー用具一式 |
| 年会費 | 706,000 | | コーチ派遣費 | 0 | |
| 雑収入 | 60,000 | 百周年記念誌12冊 | 会報発行 | 84,525 | 東海印刷800部 |
| 預金利息 | 8 | 静銀普通預金 | 卒業生入会式 | 39,000 | 図書券 13名分 |
| | | | 慶弔費 | 0 | |
| | | | 会議費 | 56,120 | 総会4名分 監督コーチ会議1回 |
| | | | 通信費 | 128,970 | 別納郵便2回 往復葉書1回 |
| | | | 事務費 | 33,157 | コピー、文具 |
| | | | 雑費 | 105 | 振込手数料1件 |
| | | | 次期繰越 | 1,026,549 | 内、故久保氏寄附金 1,000,000円 |
| 合計 | 1,782,704 | | 合計 | 1,782,704 | |

※送金料は各費目を含む

収支予算書(平成16年8月1日～平成17年7月31日)

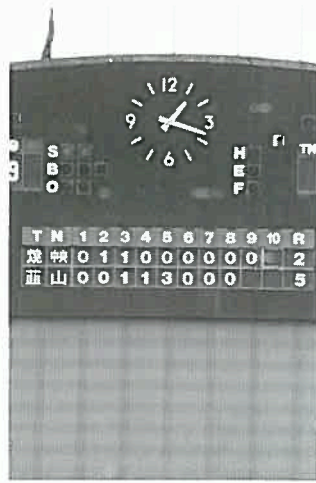
単位:千円

| 収入の部 | 16年度予算 | 15年度決算 | 支出の部 | 16年度予算 | 15年度決算 |
|------|--------|--------|----------------------|--------|--------|
| 前期繰越 | 1,027 | 1,017 | 部活動援助等 (コーチ派遣費含む) | 450 | 414 |
| 年会費 | 780 | 706 | 会報発行 | 85 | 85 |
| 雑収入 | 50 | 60 | 卒業生入会式 | 27 | 39 |
| 預金利息 | 0 | 0 | 慶弔費 | — | 0 |
| | | | 会議費 | 50 | 56 |
| | | | 通信費 | 135 | 129 |
| | | | 事務費 | 40 | 33 |
| | | | 雑費 | 30 | 0 |
| | | | 特別支出 | — | 0 |
| | | | 予備費 (次期繰越) | 1,040 | 1,027 |
| 合計 | 1,857 | 1,783 | 合計 | 1,857 | 1,783 |



高校57回卒業生

特集



| | | |
|------|-------|------|
| 部長 | 早川 敏 | |
| 副部長 | 寺田 典生 | |
| 監督 | 小雀浩一郎 | |
| 守備位置 | 氏名 | 出身中学 |
| 遊撃手 | ◎杉本 圭 | 中郷西 |
| 一塁手 | 石川大二郎 | 仁 科 |
| 捕 手 | 山田智也 | 伊豆長岡 |
| 投 手 | 渡辺晋太郎 | 三島山田 |
| 三塁手 | 林 弘真 | 函南東 |
| 左翼手 | 小澤輝洋 | 三島南 |
| 中堅手 | 岡本卓也 | 函南東 |
| 右翼手 | 山本佳夫 | 三島山田 |
| 右翼手 | 宮本翔平 | 伊東北 |

浸透してきた小雀野球

部長 早川 敏

OBおよび葦高野球部に日頃応援して下さる皆様方、明けましておめでとございます。
平成16年度も野球部に対して多大なるご支援・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。
さて、お陰様で平成16年度の夏の大会はベスト16という小雀監督になって3年、監督とともに本校に入學してきた3年生が中心になって新聞紙上を大いに盛り上げてくれました。

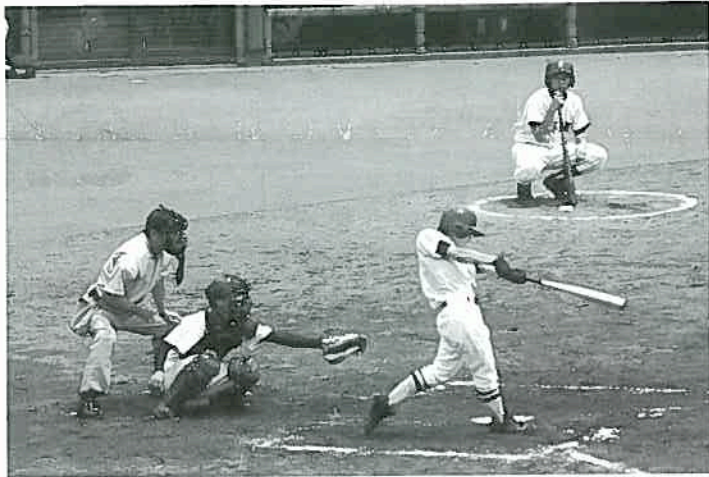
1回戦焼津中央戦、2回戦、3回戦は修善寺工業、伊豆中央という田方対決を征し、東部愛鷹球場を抜け出し、4回戦、近年着実に力をつけてきた西部、私学の雄、聖隷クリス토폰の前に力尽きベスト16。昨年の秋の県大会1回戦では勝っているチームであったが、文武両道の我が野球部にあつては連戦が続き練習量の差がものをいう夏の大会ではここまでが精一杯というところであった。しかし、この経験は今後において監督や現チームの選手たちにも大いなる勉強となり、現葦高野球部の財産になった。卒業していく3年生たちは葦高に新たな伝統を残してくれた。改めて感謝したいところである。

平成16年度を振り返って

監督 小雀浩一郎

OB会の皆様にはいつも多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。
今年度のチームを振り返って見ますと、自分の目指すものとチームがある程度一致することができたチームであると思います。自分が赴任した年に入学してきた生徒たちですので、共通の目標を持つことやチーム作りの苦労はありませんでした。「地域や学校から応援してもらえるチーム」「機動力をベースにした攻撃野球」。これが私の目指したチームでしたが、実現することができたのではないかと感じています。

サヨナラ負けから始まったこのチームが、昨秋の県大会出場を機に大きく成長しました。そして、春の大会での失敗から多くを学び、技術だけでなく精神的にも進化したチームが夏の大会で県ベスト16という結果を残したことは、下級生にも私自身にも大きな財産となりました。9人しかいないこの3年生が残してくれたものはとても大きいと思います。しかし、甲子園への挑戦権ともいえるベスト8にはあと一歩届かず残念な思いもしました。その悔しさを胸に後輩たちが今努力を続けています。今後ともOB会の皆様のご指導、御協力をお願いいたします。



三年間を振り返って

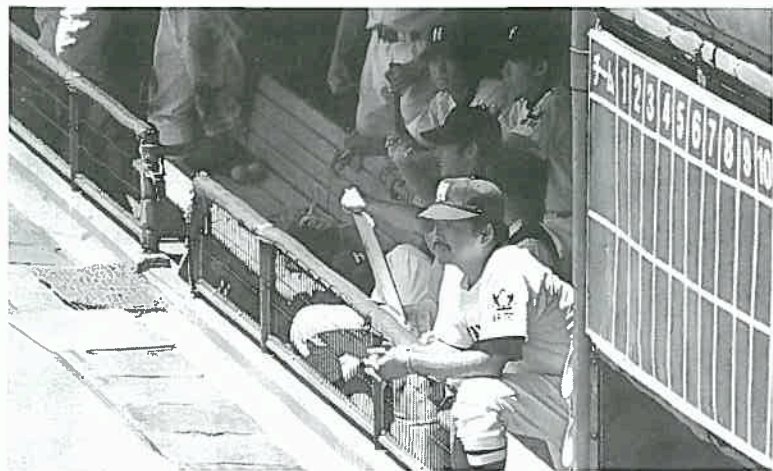
主将 杉本 圭

私たち学年は例年に比べて期待が薄く、更に最初の一年間に四人の仲間が辞めてしまうなどの苦難の連続でした。しかし、そんな状況が私たちに野球の力だけでなく、責任感や周りを見る力など人として大切なものを与えてくれました。私個人としては、一年の秋から試合に出させてもらい、夏の大会も二度出場し、最後の年にはキャプテンまでやらせてもらい、貴重な経験をたくさん積むことができたことを嬉しく思います。ただ、やはり悔しいのは、県ベスト16の壁を、二度も後一步のところまで行きながら、超えることができなかった事です。

最後になりますが、葦山高校野球部を支えてくれたOB、父兄、先生方、地域の方々に、自分たち学年を支えてくれた早川先生、寺田先生、小雀先生、後輩達、マネージャーに、そして三年間一緒に野球をしてきた八人の仲間、すべての人に心から感謝します。ありがとうございます。



| 試合日 | 対戦校 | 結果 | 備考 |
|------|-----|-------------|------------------|
| 7/25 | 葦高 | 1-9 (聖 隷) | 夏季大会第86回選手権大会4回戦 |
| 7/23 | 葦高 | 3-2 (伊豆中央) | 夏季大会第86回選手権大会3回戦 |
| 7/21 | 葦高 | 5-3 (修善寺工) | 夏季大会第86回選手権大会2回戦 |
| 7/18 | 葦高 | 5-2 (焼津中央) | 夏季大会第86回選手権大会1回戦 |
| 7/11 | 葦高 | 5-4 (長 泉) | 4-5 (長 泉) |
| 7/4 | 葦高 | 8-8 (田方豊) | 7-6 (田方豊) |
| 6/27 | 葦高 | 3-5 (下田北) | 14-3 (御殿場南) |
| 6/26 | 葦高 | 2-0 (藤枝東) | 5-1 (島田工) |
| 6/19 | 葦高 | 11-11 (伊東商) | 3-1 (横浜戸塚) |
| 6/13 | 葦高 | 8-1 (清水商) | 7-0 (清水商) |
| 6/12 | 葦高 | 6-2 (伊豆中央) | 7-3 (藤枝北) |
| 6/5 | 葦高 | 9-9 (甲府第一) | 5-16 (甲府第一) |
| 5/30 | 葦高 | 7-1 (湖 北) | 0-2 (藤枝西) |
| 5/29 | 葦高 | 6-3 (清水東) | 6-12 (清水東) |
| 5/22 | 葦高 | 10-1 (池新田) | 1-5 (池新田) |
| 5/8 | 葦高 | 5-0 (沼津東) | 5-6 (沼津東) |
| 5/3 | 葦高 | 9-5 (加藤学園) | |
| 4/10 | 葦高 | 3-2 (沼津工業) | 1-2 (沼津工業) |
| 4/3 | 葦高 | 2-4 (富士宮東) | 春季東部大会1回戦 |
| 4/1 | 葦高 | 7-1 (富士東) | 春季東部大会1回戦 |
| 3/28 | 葦高 | 26-0 (京 北) | 31-3 (京 北) |
| 3/27 | 葦高 | 18-3 (京 北) | |
| 3/21 | 葦高 | 6-5 (磐田南) | 10-12 (磐田南) |
| 3/14 | 葦高 | 9-1 (御殿場南) | 3-5 (静岡学園) |
| 3/13 | 葦高 | 4-0 (浜松湖南) | 8-11 (御殿場西) |
| 4/18 | 葦高 | 2-7 (常葉菊川) | 5-6 (報徳学園) |
| 4/24 | 葦高 | 20-1 (南伊豆) | 7-7 (南伊豆) |
| 4/25 | 葦高 | 14-1 (御殿場) | 21-2 (御殿場) |
| 4/29 | 葦高 | 4-1 (島田学園) | 15-5 (島田学園) |
| 5/1 | 葦高 | 10-1 (農業経営) | 8-1 (農業経営) |
| 5/2 | 葦高 | 4-13 (富士東) | 6-0 (法政第一) |
| 5/3 | 葦高 | 9-5 (加藤学園) | |
| 5/8 | 葦高 | 5-0 (沼津東) | 5-6 (沼津東) |
| 5/22 | 葦高 | 10-1 (池新田) | 1-5 (池新田) |
| 5/29 | 葦高 | 6-3 (清水東) | 6-12 (清水東) |
| 6/5 | 葦高 | 7-1 (湖 北) | 0-2 (藤枝西) |
| 6/12 | 葦高 | 6-2 (伊豆中央) | 7-3 (藤枝北) |
| 6/13 | 葦高 | 8-1 (清水商) | 7-0 (清水商) |
| 6/19 | 葦高 | 11-11 (伊東商) | 3-1 (横浜戸塚) |
| 6/26 | 葦高 | 2-0 (藤枝東) | 5-1 (島田工) |
| 6/27 | 葦高 | 3-5 (下田北) | 14-3 (御殿場南) |
| 7/4 | 葦高 | 8-8 (田方豊) | 7-6 (田方豊) |
| 7/11 | 葦高 | 5-4 (長 泉) | 4-5 (長 泉) |
| 7/18 | 葦高 | 5-2 (焼津中央) | 7-3 (藤枝北) |
| 7/21 | 葦高 | 5-3 (修善寺工) | 7-0 (清水商) |
| 7/23 | 葦高 | 3-2 (伊豆中央) | 10-1 (池新田) |
| 7/25 | 葦高 | 1-9 (聖 隷) | 5-6 (沼津東) |



ところで現チームであるが、小雀監督4年目、小雀野球イコール走力を生かした野球ということが生徒にも他チームにも浸透し、大いに期待できる場所である。春よ来い、大会が楽しみである。以上、皆様、平成17年もよろしく申し上げます。

主将 飯田 祐介

今年のチームの一番の特徴は、全員が野球を好きだということです。僕は、休日遊びにいらついても、話をしているもいつのまにか野球の話をしていて、なんてことは珍しくありません。それだけ、野球好きの集りです。

昨年の秋の大会では、五位決定戦で負けました。その原因として、外の球に対して合わせた中途半端な打撃になり、凡打が多くなったからではないかと考えました。その課題克服のために、毎日の練習の中で外一杯の球に対して、どうしたら振りきったなかでヒットにつながるかを個人で考えながら練習に取り組んでいます。

まずは、春の大会で夏のシード権を獲得できるように、チーム一丸となって勝利を目指したいと思います。そして、その先にある甲子園へ向けて日々精進していきます。



OB会情報

OB会事務局から

1 スクールバス運行開始

既に、葦高同窓会報「龍城・第19号」及び同窓会ホームページでも報じられましたが、平成16年4月から、葦山高校スクールバスの運行が開始されました。このバスは、葦高後援会の管理の下、平日は葦高一函南駅間の通学バスとして、土日は部活遠征バスとして活用されています。長年、遠征バスの導入を要望していた野球部においても、土日の遠征試合で多く利用されています。これも、同窓会、後援会、PTA、野球部父母会など、多くの方々の熱意と努力の賜物と感謝しております。



葦山高校同窓会ホームページ
http://www.nirako-dosokai.com/

【静岡新聞 平成17年1月16日朝刊】

2 新講堂「志太講堂」の建設

本校野球部OBであるシダックスグループ代表の志太 勤氏(高校五回)の寄付により、新しい講堂が建設されています。平成16年2月に老朽化した講堂が解体され、埋蔵文化財調査が行われていたが、本年1月に新講堂「志太講堂」の建設が着工の運びとなりました。



「志太講堂」が着工 来年1月完成目指す

葦山高校「志太講堂」の建設が着工の運びとなりました。この講堂は、シダックスグループ代表の志太勤氏(高校五回)の寄付により、平成16年2月に老朽化した講堂が解体され、埋蔵文化財調査が行われていたが、本年1月に新講堂「志太講堂」の建設が着工の運びとなりました。

講堂は、鉄筋コンクリート一部鉄骨造り三階建て。延べ床面積は一千七百七十七平方メートル。総工費は約六億円に上る。一階は学生ホールや売店などのほか展示スペースを設ける。同校には文

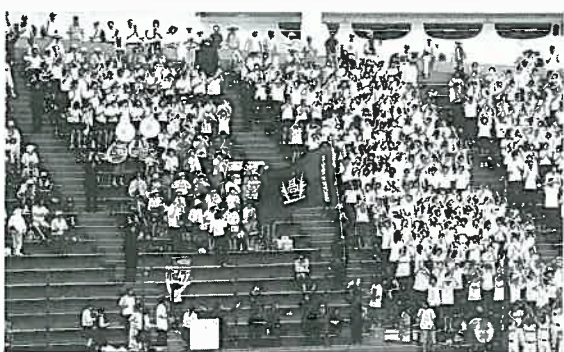
所蔵している約八十点に上るOB作家の作品を展示する。二、三階は座席数千の講堂の一部を区切り、自習やパソコンが利用できる。安全祈願祭には志太氏をはじめ、学校関係者、卒業生ら約八十人が出席した。

興立葦山高校(葦山町)化驗室を改装した浜田政雄(葦山、河野真人校長)で「広民をはじめ、卒業生に新築工事安全祈願祭が行われた。給食業務の委託事業やレストラン事業などを展開しているシダックスグループの志太勤代表が建設し、母校に寄付する。来年1月には完成の予定。」

神事を見守る志太勤シダックスグループ代表(最前列右)と出席者一葦山町葦山の葦山高

現役チーム戦績表

| 平成16年8月～11月 | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 試合日 | 葦高一対戦校 | 葦高一対戦校 |
| 8/3 | 19-2 (都立日野台) | 9-4 (都立日野台) |
| 8/7 | 7-10 (沼津商業) | 17-1 (吉原) |
| 8/8 | 2-1 (大井川) | 11-1 (大井川) |
| 8/14 | 8-0 (御殿場南) | 秋季東部大会1回戦 |
| 8/21 | 3-9 (沼津東) | 秋季東部大会2回戦 |
| 8/28 | 10-3 (加藤学園) | 秋季東部大会敗者復活3回戦 |
| 9/5 | 9-2 (吉原) | 秋季東部大会敗者復活4回戦 |
| 9/11 | 6-7 (三島南) | 秋季東部大会敗者復活5回戦 |
| 9/12 | 8-0 (伊東商業) | 7-4 (吉原) |
| 9/23 | 12-3 (御殿場) | 5-1 (南伊豆分校) |
| 9/25 | 7-0 (富士宮東) | 4-1 (御殿場西) |
| 9/26 | 1-8 (伊豆中央) | 12-2 (長泉) |
| 10/2 | 4-5 (常葉学園橋) | |
| 10/17 | 10-10 (田方農業) | 4-4 (伊東) |
| 10/24 | 12-0 (静岡農業) | 3-4 (静岡農業) |
| 10/30 | 6-9 (修善寺工業) | 三島田方大会 |
| 11/3 | 5-3 (伊豆中央) | 2-6 (伊豆中央) |
| 11/7 | 11-2 (島田工業) | 12-3 (富士東) |
| 11/14 | 3-0 (富士宮西) | 11-5 (富岳館) |
| 11/21 | 8-4 (沼津城北) | 三村杯決勝戦 |



| 部長 | 早川 敏 | 副部長 | 寺田 典生 | 監督 | 小雀浩一郎 | | |
|--------|-------|-----|-------|--------|-------|---|------|
| 守備位置 | 氏名 | 年 | 出身中学 | 守備位置 | 氏名 | 年 | 出身中学 |
| 捕手 | 飯田 祐介 | 3 | 大仁 | 投手 | 近藤 祐輔 | 2 | 長岡 |
| 遊撃手 | 清水 洋右 | 3 | 三島南 | 投手 | 遠藤 太祐 | 2 | 三島南 |
| 左翼手 | 堀江 亮介 | 3 | 中郷西 | 捕手 | 岩代 雄大 | 2 | 天城 |
| 投手 | 増淵 智文 | 3 | 熱海 | 二塁手 | 永瀬 太紀 | 2 | 錦田 |
| 投手 | 稲葉 大力 | 3 | 宇佐美 | 二塁手 | 小野崎順基 | 2 | 三島南 |
| 投手 | 芝原 浩一 | 3 | 三島山田 | 三塁手 | 平田 皓資 | 2 | 長岡 |
| 捕手 | 村松 大輔 | 3 | 中郷 | 遊撃手 | 小川 隆太 | 2 | 中郷 |
| 一塁手 | 山本 和典 | 3 | 函南 | 左翼手 | 野澤 良介 | 2 | 三島南 |
| 一塁手 | 林 祐徳 | 3 | 三島南 | 左翼手 | 関 宏宜 | 2 | 三島南 |
| 一塁手 | 田中晃太郎 | 3 | 大仁 | 中堅手 | 木村 優一 | 2 | 熱海 |
| 二塁手 | 土屋 光 | 3 | 三島南 | 中堅手 | 飯田 恭朗 | 2 | 葦山 |
| 三塁手 | 大橋 翼 | 3 | 長泉 | 右翼手 | 石田 佳祐 | 2 | 三島北 |
| 中堅手 | 梅原 健太 | 3 | 中伊豆 | 右翼手 | 上田 貴大 | 2 | 大仁 |
| 右翼手 | 大沼 聡史 | 3 | 三島南 | マネージャー | 北村 志穂 | 2 | 金岡 |
| マネージャー | 石川理香子 | 3 | 函南 | マネージャー | 小池ひとみ | 2 | 静浦 |
| マネージャー | 兼子 恵美 | 3 | 三島北上 | マネージャー | 渡辺まみほ | 2 | 錦田 |

平成17年度 野球部試合予定表

| 月 | 日 | 対戦校 | 時間 | 対戦校 | 時間 | 会場 | 備考 |
|---|-------|------|----|-------|----|-------|-----------|
| 3 | 12(日) | 静岡東 | | 静岡東G | | 静岡東G | |
| | 13(日) | 御殿場 | | 南伊豆分校 | | 本校G | |
| | 21(月) | 磐田南 | | 葦山球場 | | | 合同合宿 |
| | 26(土) | 富士宮東 | | 富士球場 | | | 春季東部大会1回戦 |
| | 29(水) | 三島 | | | | | 春季東部大会2回戦 |
| 4 | 2(土) | | | | | | 春季東部大会3回戦 |
| | 3(日) | | | | | | 春季東部大会 |
| | 9(土) | | | | | | 春季東部大会 |
| | 10(日) | | | | | | 春季東部大会 |
| | 23(土) | 清水東 | | 富士 | | 清水東G | |
| 5 | 1(日) | 静岡北 | | 静岡北G | | 静岡北G | |
| | 4(水) | 小山 | | 小山G | | 小山G | |
| | 5(木) | 常葉橋 | | 常葉橋G | | 常葉橋G | |
| | 7(土) | 沼津東 | | | | | 定期戦 |
| | 8(日) | 小笠 | | 富士宮東 | | 富士宮東G | |
| | 14(土) | 御殿場南 | | 御殿場南G | | 御殿場南G | |
| | 15(日) | 横須賀 | | 横須賀G | | 横須賀G | |
| | 22(日) | 沼津商業 | | 本校G | | 本校G | 龍城祭招待試合 |
| | 29(日) | 田方農業 | | 田方農業G | | 田方農業G | |
| 6 | 4(土) | 島田工業 | | 本校G | | 本校G | |
| | 11(土) | 伊豆中央 | | 葦山球場 | | | 定期戦 |
| | 12(日) | 大仁 | | 本校G | | 本校G | |
| | 19(日) | 星陵 | | 星陵G | | 星陵G | |
| | 25(土) | 甲府城西 | | 本校G | | 本校G | |
| | 26(日) | 池新田 | | 池新田G | | 池新田G | |
| 7 | 2(土) | 御殿場西 | | 富士宮東 | | 御殿場西G | |
| | 3(日) | 沼津城北 | | 下田北 | | 本校G | |
| | 9(土) | 吉原商業 | | 吉原商業G | | 吉原商業G | |
| | 10(日) | 長泉 | | | | | |

第86回全国高校野球選手権静岡大会開会式 草薙球場

3 創部百十周年記念事業について

1897年(明治30年)の創部から、百十周年を迎えるにあたり、次の事業の実施について検討、準備を行うことを平成16年度野球部OB総会において提案し、出席者から賛同をいただきました。

- ・時期 2005年(平成17年)秋頃
- ・内容 記念試合(他校戦又はOB戦)、記念講演会・パーティ開催
記念碑(選抜優勝55周年、夏の甲子園出場10周年)設置
記念誌(新聞記事掲載、年会報合冊、OB会員名簿更新)発行
- ・財源 OB会費、寄付金等を充てる。

具体的な実施計画については、本年度の野球部OB総会(本年夏開催予定)において、改めて提案する予定です。